

水害に備えを！地域の「防災のポイント」を発信

大雨や台風による水害が本格的に心配される季節を迎えています。身を守るには、あらかじめ危険な場所を把握しておくことや、正確な情報に基づいて安全を確保することが重要です。

このためNHKは、地域放送局のアナウンサーがまとめた、災害リスクのある場所のきめ細かい情報を、「防災のポイント」としてアプリやWEBに掲載しました。内容は、周辺の地形や過去の災害事例、災害時の対応など。各局のアナウンサーが緊急報道の際に、地域の方々に警戒や避難を呼びかけるため、実際に現場を取材するなどして、自分の足で集めたものです。この情報を、いつでも確認できるデジタル上に初めて公開することで、少しでも地域の防災・減災に役立ちたいと考えています。

NHKは今後も、命と暮らしを守るためのさまざまなコンテンツを放送やデジタルで展開していきます。

【水害の際、どんな点に注意したらよいか？—「防災のポイント」をマップ上に掲載】

- ✓ 各局のアナウンサーがまとめた「防災のポイント」。
- ✓ 河川の氾濫にどう備えたらよいか？過去の事例は？各地域での取材をもとに記載。
- ✓ 「NHKニュース・防災アプリ」と「NHKあなたの天気・防災」サイトのマップ(河川情報)に掲載。
- ✓ まずは沖縄県を除く九州7県・12河川・25地点分を掲載。今後、ほかの地域への拡充を検討。

アプリの「マップ」画面

「河川情報(大川)」
または
「河川情報(中小河川)」

九州エリアに掲載

※河川の氾濫情報や水位はイメージ

